

新しい年に向けて

本校の3年生の多くは進路先が決定しました。これから受験という人たちは最後の追い込みに一生懸命です。

就職では今年度も多くの求人票をいただき、受験先を決めるときに「どこの企業も魅力的で迷う」という言葉が聞かれたぐらいの状況でした。そして進学でも指定校推薦の枠を本校に多くいただきました。これらの有り難い状況は、皆さんの先輩方が築いてきた信頼によるものです。3年生は自分たちの力であると思わず、信頼を損ねないように、4月の赴任や入学に向けた準備をしていきましょう。

冬休みは多くの人たちが親戚や社会人や学生の先輩方と会う機会があるでしょう。3年生は就職や進学の心得を聞いてみたり、1・2年生で進路についてどうするか、考えをまとめられずにいる人は相談を試みたりと、人生の先輩方の話を聞いて参考にすることもいいでしょう。

それぞれの来年がよりよい1年となるように、新しい年に向けて自分が何をしていけばいいのかを考える年末にしたいですね。



受験を終えた3年生から後輩たちへ

受験を終えた3年生に試験の感想を聞くと、「もっと〇〇をしておけばよかった」というものが大半です。しかし、受験に向けて一生懸命取り組んでいた姿を見てきた立場からすると「こういうことをしていてよかった」と思うこともたくさんあると思うのです。そこで今回は、「受験までにこれをしていてよかった」、「受験に向けてこのようなことをしてよかった」ということを、インテリア系の3年生に教えてもらいましたので紹介します。1・2年生だけでなく、進学をする3年生は数年後に就職をする際に役に立つと思いますので、ぜひ参考にしてください。

<進学>

- ・ 面接のときに困らないように礼儀作法を気にしてきた。
- ・ 受験先が事前に行っていた小論文対策講座に参加した。
- ・ 気になる学校はすべてオープンキャンパスに行った。
- ・ 過去に先輩が受験したときの情報をもらった。
- ・ 夏休み前までに複数のオープンキャンパスに参加した。
- ・ パンフレットをたくさん取り寄せた。
- ・ 面接練習をたくさん行った。
- ・ 学校のパンフレットやホームページをよく読んだ。
- ・ 受験先が数学の評定を重視していたので、しっかりと取り組んでいてよかった。





<公務員>

- ・ ひたすら反復練習をした。
- ・ 基礎固めをして試験に生かせるようにした。
- ・ 高校の授業とは違う試験なので、対策をしてくれる塾に行った。
- ・ 計画を立ててしっかりと取り組んだ。

<就職>



- ・ 求人票をいただけるかは7月1日にならないと分からないので、前年の求人票を参考に複数の候補を考えていた。
- ・ 多くの求人票を見たので、自分にあっていると思える企業を決めやすかった。
- ・ たくさんの求人票を早くから見ていた。
- ・ 行きたいと思う企業を第2希望まで考えていた。
- ・ 気になったことはしっかりと調べた。
- ・ 求人票を見て、通える場所にあるか、必要な資格があるかなどを事前に確認した。
- ・ 様々な企業の情報を得て、興味の沸いた企業について調べた。
- ・ 知っている先輩と連絡をとって、企業のことを聞いた。
- ・ SPIの複数の参考書を解いて、問題に慣れるようにした。
- ・ 本当に行きたいと思える企業の受験科目が多かったため、始めは諦めようとも思ったが、考え直して諦めずに挑戦した。
- ・ 学科が国語・数学・英語・社会・理科と多かったが、たくさん勉強して自信をつけた。
- ・ たくさんの先生方に面接指導をお願いした。
- ・ 面接練習を友だち同士で行って、情報交換をした。
- ・ 受験先が決まってから、企業についてインターネットや求人票を見てよく調べた。
- ・ 就職について疑問に思ったことや分からないこと、迷ったことを先生方に質問したり、相談したりした。
- ・ 自分で話すことをうまくまとめられないときに、先生方の助けを借りた。
- ・ 資格取得に励んだ。
- ・ 1年生と2年生のときによい成績を取るよう頑張った
- ・ 上位の成績を維持するように努力した。
- ・ 応募前職場見学に行ったので、職場の雰囲気を知ることができた。
- ・ 試験会場に行くまでの行程を念入りに確認した。
- ・ 欠席をできるだけしないようにした。(企業によっては欠席0日を求められることもあるので)